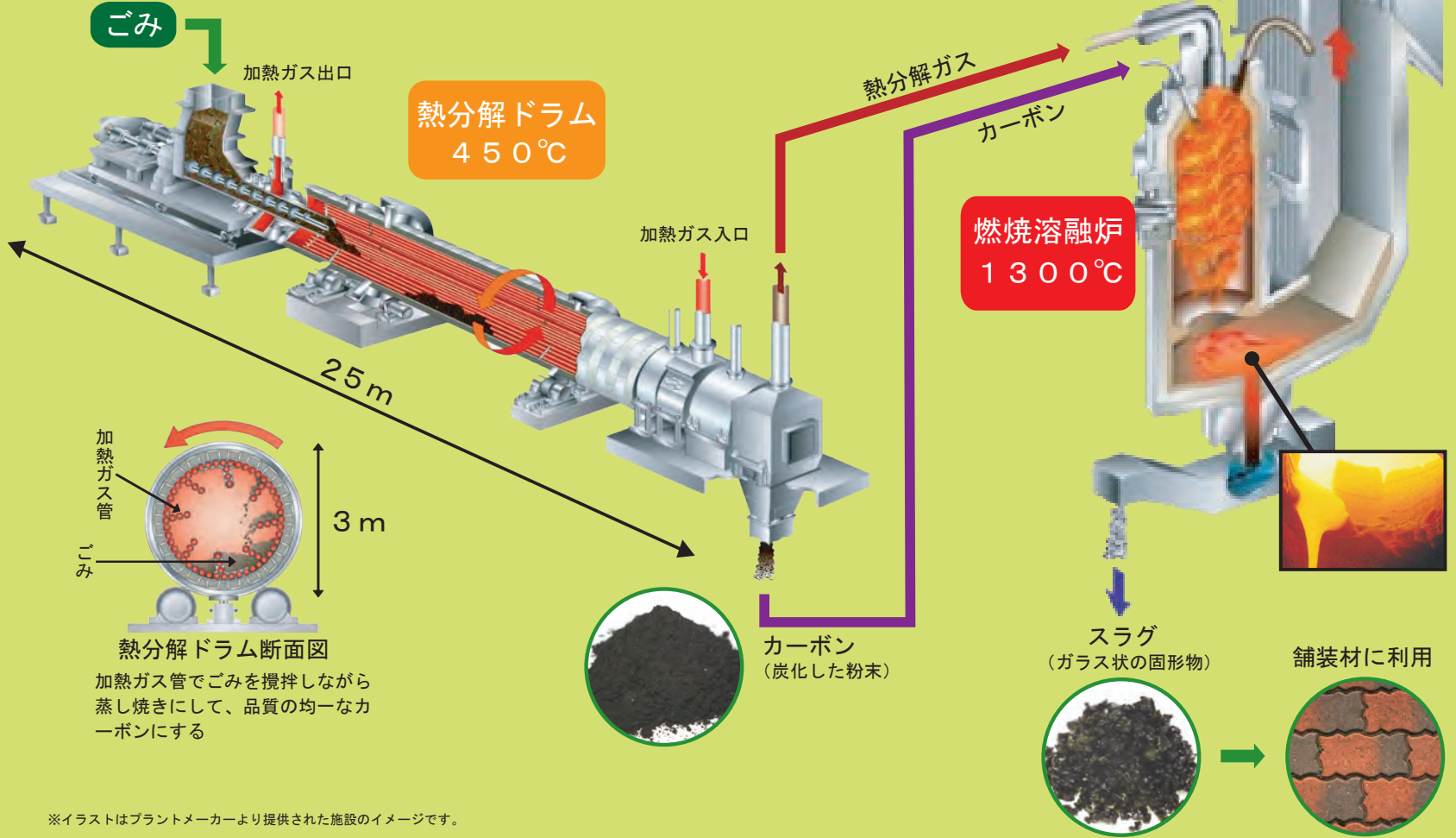




じょうそう

編集・発行
常総地方広域市町村圏事務組合
守谷市野木崎2522番地
TEL.0297(48)2339
<http://www.jyouso-koiki.or.jp>

～ごみ処理を焼却から溶融へ～



キルン式ガス化溶融方式に決定

組合では、ごみ焼却施設の建替えを進めてきましたが、焼却の方式を「キルン式ガス化溶融方式」に決定いたしました。この方式は、ごみを溶融する前に、熱分解ドラムでごみを炭化することにより発生する熱分解ガスをごみ溶融の熱源として有効利用することで、燃料の節減ができるなどの特徴があります。さらに、高温の溶融炉で燃焼するためダイオキシンを減らすことができ、溶融した後に残るスラグ（ガラス状の固形物）を再利用することで、埋立て処分量を減らすことができます。

●方式選定の経過

方式の選定は、プラントメーカー各社から技術資料の提示やプレゼンテーションを実施し、環境面や経済面など各種の比較検討を重ねました。環境面では、ダイオキシンや温室効果ガスの発生をできるだけ少なくすることや埋立て処分する量を少なくすること、さらには、ごみを処理するために使うエネルギーを最小限に抑えることなどに重点を置き、建設費や運転管理費のコストを含め、総合的に比較検討を重ねた結果、「キルン式ガス化溶融方式」を採用しました。なお、この選定にあたっては、地元住民の意見を反映するため地元クリーン守谷協議会に参画していただきました。

●キルン式ガス化溶融方式とは

ごみを熱分解ドラム（回転式キルン炉）で蒸し焼きにします。それにより熱分解ガス（可燃性ガス）とカーボン（ごみが炭化した粉末）が生成され、それらを燃焼溶融炉で約1300℃の高温で燃焼させると、道路資材に再利用可能なスラグとなります。

《特徴》

ダイオキシンを減らします

ごみを燃やす燃焼溶融炉が高温（約1300℃）の状態ですべて埋立て運転できるため、ダイオキシン類の発生を減らすことができます。

埋立て処分量を減らします

従来の焼却方法により発生する焼却灰は、固化してすべて埋立てますが、溶融炉で処理するとスラグが残り、これは道路資材として利用できるように、埋立て処分量が半分に減らすことができます。

温室効果ガスを減らします

溶融炉で発生する熱をシステム内で効率的に利用するため、溶融炉を高温に維持するための燃料が削減でき、運転コストの削減とともに温室効果ガス（二酸化炭素）の発生が少なくなる。

ごみ質の変化に強い

熱分解ドラムで約1時間、無酸素状態で徐々にごみを加熱することにより、良質の熱分解ガスとカーボンが生成され、それを溶融炉で高温で燃やすため、季節で変化のごみの品質（水分量など）に対して、安定して運転できる。

安定運転

システムトラブルにより突然、ごみの供給が停止しても熱分解ドラムに一定量のごみがあるため、高温で燃焼している溶融炉をゆっくり停止でき、安全な運転ができる。

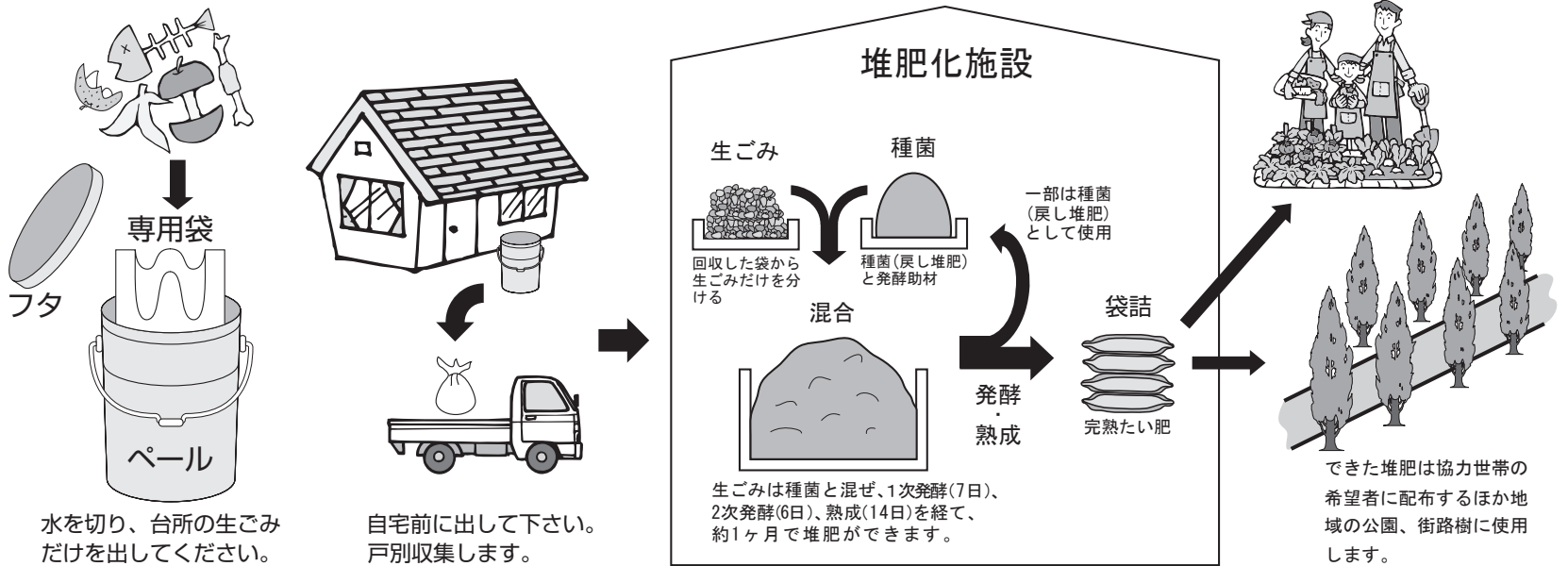
ご意見、ご要望をお気軽にお電話ください。

- | | | | |
|--------------------|--------------|---------------------------|--------------|
| ●常総地方老人福祉センター「白寿荘」 | 0297(48)3217 | ●消防テレホンサービス | 0297(22)0119 |
| ●常総環境センター | 0297(48)2314 | (常総〈石下地区を除く〉・守谷・つくばみらい地区) | |
| ●常総運動公園 | 0297(48)5675 | ●常総広域視聴覚ライブラリー | 0297(48)2339 |
| ●常総広域消防 | 0297(23)0119 | ●県南総合防災センター | 0297(83)2776 |

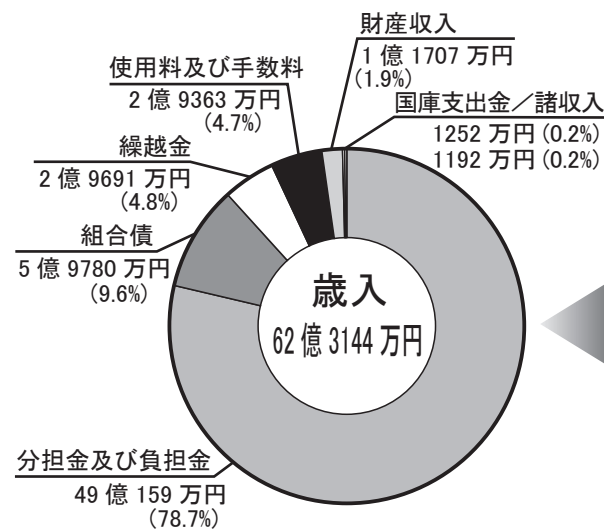
生ごみ堆肥化事業

生ごみ堆肥化事業は、ごみの減量化、資源化の一環としてまた、地元住民の要望に応じていくため進めています。この事業は、家庭の生ごみを堆肥化するということで、協力モデル地区を募集し、協力世帯に10リットルのペール（抗酸化処理ふたつきバケツ）と生ごみ専用袋を無料配布します。台所の生ごみだけを入れ、週2回自宅門口に出していただき、これを戸別収集し、生ごみ専用袋のみを回収します。各市担当課より説明会等募集案内をしておりますが、この事業にご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。現在、生ごみ堆肥化施設は組合隣接地に建設中です。施設の規模は1日当たり3.8tの処理能力を持ち、処理方法は好気性の種菌で発酵させ堆肥化します。できた堆肥は協力世帯の希望者に配布するか、各市公園の樹木に利用します。完成の予定は3月中旬です。

＜堆肥化処理の流れ＞



平成18年度決算の概要



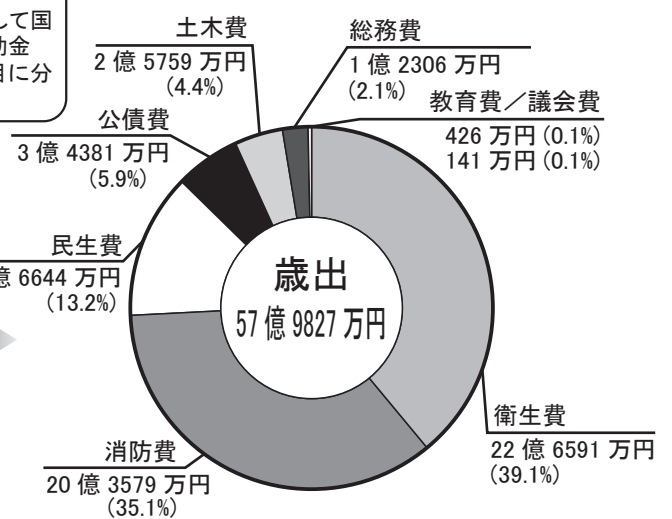
歳入説明

分担金及：構成4市からの負担金及び負担金
組合債：障害者支援施設設備と高規格救急自動車購入の借入金
繰越金：前年度からの繰越金
使用料及：常総運動公園・白寿荘の施設使用料、自動販売機設置使用料等、ごみ処理・危険物取扱手数料
財産収入：資源物や廃プラスチック固形燃料の売払代
国庫支出金：高規格救急自動車購入に対して国から事業経費として受ける補助金
諸収入：銀行預金利子などの他の科目に分類できない収入

平成18年度常総地方広域市町村圏事務組合の歳入歳出決算は、歳入62億3144万円(対前年比21.5%増)、歳出57億9827万円(対前年比20.0%増)となり、歳入と歳出の差引額は4億3317万円となりました。

歳出説明

衛生費：常総環境センター管理運営経費、ごみ処理施設更新事業費
消防費：消防の管理運営経費、高規格救急車購入費
公債費：組合が借入したお金の返済金
土木費：常総運動公園の管理運営経費
民生費：白寿荘の管理運営経費、障害者施設整備事業費
総務費：総括的運営調整経費、職員共同研修経費、公平委員会・監査・防災センターの運営経費など
教育費：教育委員会と視聴覚ライブラリーの管理運営経費
議会費：議会関係の運営費



主な支出内容

- | | |
|--|--|
| ①常総環境センターにおけるごみの処理・処分委託費 ……1,121,142,691円
構成市から搬入された7万5千7百68トン(対前年比0.7%増)のごみを適切に処理するために、施設の運転管理や焼却灰の搬出処分等を委託処理しました。 | ⑤消防車両購入 ……30,240,000円
救命率の向上のため高規格救急車1台を更新しました。 |
| ②障害者支援施設建設費 ……666,912,000円
常時介護を必要とする障害者の支援施設を建設しました。 | ⑥ごみ処理施設更新事業 ……13,671,000円
ごみ処理施設を新しく建てるため、環境影響評価や工事発注仕様書作成などを実施しました。 |
| ③常総環境センター施設維持補修費 ……408,259,950円
老朽化する焼却施設や粗大ごみ処理施設等の補修工事を実施しました。 | ⑦県南総合防災センター備蓄品整備 ……3,766,035円
災害に備えるために救命ボートや仮設トイレ等の防災機材や飲料水を購入しました。 |
| ④高機能消防指令センター統合改修 ……49,140,000円
平成17年度に編入したつくばみらい消防署の指令装置を消防本部のシステムと統合しました。 | ⑧視聴覚ライブラリー貸出用教材等の購入 ……3,161,340円
貸出用教材の充実を図るためにビデオテープ47本、DVD23本を購入し、また、利用促進のためにDVDプレーヤー4台を購入しました。 |

募集コーナー

常総地方老人福祉センター「白寿荘」

白寿書道展

《開催日》2月8日(金)
 《内容》 出展された作品の講評、書道に関する講話、実技指導等を行います。
 なお、出展作品は2月15日まで会議室に展示します。

《参加方法》 各市の担当課窓口
 《募集作品》 各市約10点(一人2点まで)
 《申込受付期間》 12月27日～1月16日

白寿のど自慢民謡大会

《開催日》 2月22日(金)
 《内容》 日頃ののど自慢練習の成果を発表していただき、常総広域圏内の皆様で競っていただきます。

《参加方法》 各市の担当課窓口
 《募集人員》 各市約15名
 《申込受付期間》 1月4日～1月23日

白寿カラオケ大会

《開催日》 3月14日(金)
 《内容》 日頃のカラオケ練習の成果を発表していただき、常総広域圏内の皆様で競っていただきます。

《参加方法》 各市の担当課窓口
 《募集人員》 各市約15名

《申込受付期間》 1月24日～2月13日

白寿荘行事申込窓口
 常総市社会福祉協議会
 TEL(23) 2233

取手市社会福祉協議会
 TEL(73) 3010

守谷市介護福祉課高齢福祉グループ TEL(45) 1111

つくばみらい市社会福祉課 TEL(58) 2111

坂東市社会福祉協議会 TEL(35) 4811

常総運動公園

常総広域圏親善サッカー大会

《日時》 3月2日・9日・16日
 《対象者》 常総広域圏内の社会人チーム
 《募集数》 先着32チーム
 《参加費》 3千円(受付の際に納付)
 《申込方法及び抽選会》 申込は2月11日(祝)の午前10時30分から午前11時まで体育館の受付で行い、その後抽選会を午前11時から行います。なお、運動公園で事前に配布する申込書に必要事項を記入し、持参してください。

常総広域消防

《問合せ先》 常総運動公園
 TEL0297(48)5675

平成20年消防出初式

●常総市水海道消防出初式
 《期日》 1月13日(日)
 《時間・場所》
 ○車両・徒歩分列行進 8時20分開始(諏訪駐車場) 市役所駐車場
 ○式典 9時開始(常総市民会館ホール)
 ※雨天時は式典のみ実施 9時開始

●守谷市消防出初式
 《期日》 1月6日(日)
 《時間・場所》
 ○車両・徒歩分列行進 9時開始(守谷市中央公民館前市道)
 ○式典 10時開始(守谷市中央公民館)
 ※雨天時は式典のみ実施 10時開始

●つくばみらい市消防出初式
 《期日》 1月13日(日)
 《時間・場所》
 ○9時15分開始(つくばみらい市総合運動公園多目的広場)
 ※雨天時は式典のみ実施 9時15分開始(つくばみらい市総合運動公園体育館)

●食店・売店経営及び、自動販売機設置希望者募集

組合各施設内での販売業務について出店希望者を募集いたします。
 ◆営業内容及び場所
 ○食堂・売店経営
 ・常総地方老人福祉センター(守谷市大木1477)
 ○自動販売機の設置、清涼飲料水の販売・補充
 ・管理課
 (守谷市野木崎2522)
 ・水海道消防署城西出張所(常総市菅生町3129)
 ・守谷消防署南守谷出張所

●職員共同研修の講師募集
 当組合では、構成市及び管内一部事務組合の職員の資質向上のための研修事業を実施しております。そこで、講師として活動していただける方を広く募集します。研修内容は、公務員の制度、法制・文書制度、公務員倫理、政策形成、行政を取り巻く課題等で、特に講師の資格は必要としません。
 ※問合せ先 組合事務局
 TEL0297(48)2339

●第4回常総広域圏グラウンドゴルフ大会(10月19日)
 参加者180名
 〈男子の部〉
 優勝 鈴木 彬夫(常総市)
 準優勝 矢口 貞夫
 三位 鈴木 和巳(守谷市)
 〈女子の部〉
 優勝 大古 ととき
 準優勝 出口 光江(常総市)
 三位 関原ヨツ子(取手市)

●第31回白寿囲碁大会(11月30日) 参加者90名
 A級
 優勝 小林十紀男(守谷市)
 準優勝 加藤 恒治(取手市)
 三位 丸田 敏起(坂東市)
 B級
 優勝 石塚 丞(常総市)
 準優勝 菊地 敏之(取手市)
 三位 中井良之助(取手市)
 C級
 優勝 飯田 良男(坂東市)
 準優勝 中村 文夫(坂東市)
 三位 神村 弘(取手市)

●第24回常総広域圏便式テニス大会(10月7日)
 〈男子の部〉(参加30組)
 優勝 深野・山田組(TTC)

●第35回常総広域敬老福祉大会(9月28日) 参加者200名

●第21回常総広域圏バスケットボール大会(11月13・20・21・27日)
 〈男子の部〉(参加25組)
 優勝 キネシオテックス(取手市)
 準優勝 サブリナ
 (つくばみらい市)

●ビデオ編集講座の実施
 11月18日・12月2日の両日に常総広域管理棟でビデオ編集講座パソコン編集編を開講しました。
 各回とも15名の方が実際にパソコンによる映像の編集やタイトルの入力、音楽の挿入等の編集方法を学びました。受講生は、「早速撮りためたビデオテープを整理したい」と意欲満々でした。
 ●ネットワークフェアの実施
 11月17日、取手市主催のネットワークフェアが開催され、県南総合防災センターにおいても防災コーナーを設け、防災機器展示、非常食の試食、防災用品の即売、ポスター展示を実施し、約200名の方々にご来場いただきました。試食コーナーでは、クラッカー、アルファ米、飲料水を試食し、非常食の大切さを学びました。

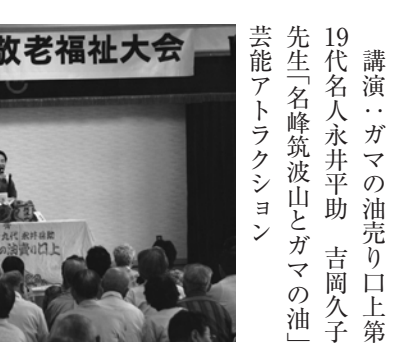
●第3回常総広域圏敬老福祉大会(9月28日) 参加者200名

講演・ガマの油売り口上第19代名人永井平助 吉岡久子先生「名峰筑波山とガマの油」
 芸能アトラクション

●第4回常総広域圏敬老福祉大会(9月28日) 参加者200名

●第35回常総広域敬老福祉大会(9月28日) 参加者200名

●第24回常総広域圏便式テニス大会(10月7日)



準優勝 川上・吉田組(守谷TTC)
 三位 樋口・東上組(TC・J)
 三位 小室・倉持組(TC・J)
 〈女子の部〉(参加15組)
 優勝 坪・佐々木組(JAC)
 準優勝 外山・佐藤組(戸頭TTC)
 三位 西川・原田組(戸頭TTC)
 三位 木下・高橋組
 (戸頭・守谷TTC)

議会報告

さらに、防災ポスター展示コーナーでは、小学5年生が描いたポスター180点を展示し、出展者のご家族をはじめ多くの方々にご覧いただきました。
 当防災センターでは、これからも平常時における防災意識の啓発のための様々な活動を実施していきます。

◆議会全員協議会(10月15日)
 第三次ごみ処理施設更新事業の進捗状況報告
 (事業スケジュールなど)
 第五次常総地方広域市町村圏計画の策定状況について

◆組合議会定例会(5月28日)
 平成18年度組合決算認定(歳入62億3千1百43万7千20円、歳出57億9千8百26万5千8百17円の認定)
 ・購入契約の締結
 (水海道消防署配備予定の救助工作車購入)
 ・組合負担金の負担割合の一部変更
 (障害者施設分市町村負担金の決定)

◆議会全員協議会(11月27日)
 第三次ごみ処理施設更新事業の進捗状況報告
 (工事契約手続きなど)

◆組合議会臨時会(11月27日)
 平成19年度組合一般会計補正予算(第1号)
 (ごみ処理施設更新事業に係る経費について、4ヶ年事業として建設費のみの計上を変更し、建設と20年の維持管理を合わせた24年の債務負担行為を設定)

フォト・インフォメーション

わたしたちが出しているごみが常総環境センターで処理されていることに理解を深め、「見て、遊んで、暮らしとごみを考えよう」と常総環境センターふれあいデーを開催しました。

当日は、お天気にも恵まれ約 3,000 人の方々が参加し、常総環境センター、常総運動公園、白寿荘を会場にした盛りだくさんのイベントを楽しみ、地域のみなさんのふれあいの場となりました。



オカリナ演奏



よさこいソーラン



ペットボトルで風車を作ろう

第1回 常総環境センターふれあいデー開催



楽しいカレット絵



フラダンス



餅つき〜あんころ餅ときなこ餅〜



ストラックアウト



紙パックで手作りはがき



ジャズバンド



ペットロケット飛ばし



模擬店



金管バンド